

本資料は、「教科書発行者行動規範」に則っており、  
配布を許可されているものです。

2020年度用

小学校5・6年生英語教科書

内容解説  
資料

教授用資料

# Junior Sunshine



**KAIRYUDO**

W i Q  
A S g  
n

# 英語が好きになる 教科書です。

ますますグローバル化が進む  
これからの時代を生き抜くために、  
英語科を通して育てほしい  
児童をイメージしました。

## 1. 進んで英語を学ぼうとする児童

積極的に英語に取り組み、臆することなく発表活動をしたり、  
外国人とでも等しく交流ができたりするように、  
自分の国を知り、相手のことを進んで知ろうとする話題を取り上げました。

## 2. 英語を学ぶことが楽しい児童

生活実感に合う自然な話題を取り上げたり、  
他教科と関連させて児童の既有知識を活用したりする  
題材をちりばめました。

## 3. 友だちと協力して英語を学ぶ児童

協働、協力して学べるように、  
ペアワーク、グループワークを中心に活動を構成しました。  
他者を意識し、相手を思いやる心を育てます。

## 著者代表 あいさつ

小学校での外国語の学習は、単に言葉を覚えるだけに終始するのではなく、「意味のあるコミュニケーション」を通じて外国語を学ぶことが大切です。Junior Sunshineは、場面シラバスを中心とし、表現を使う場面と必然性を持たせながら、児童が英語でやりとりしたくなる活動を多く取り入れています。

Junior Sunshineでは、「CAN-DOマップ」を冒頭に示し、児童が学年のはじめに、一年間でどのような活動をするのか、どのような能力を身につけるのか明示しています。全体の見通しを持たせながら、実際の課の活動構成も丁寧に設定し、児童がわかりやすく外国語を習得できるようにしました。「通常課(Lesson)」は導入のLet's Listenから出口のLet's Tryに向けたスパイラルな構成とし、段階的に活動を積み上げ、無理なく自己表現ややり取りができるように配慮しました。また学年に2回、「プロジェクト(Project)」として、それまでの学習をもとに、児童が目的感のある活動にチャレンジするための発表活動や統合的な活動も設定しています。

さらにJunior Sunshineでは、児童の外国語への取り組みが意欲的になるように、身近な題材、興味を高める題材を多く取り入れました。

5年生の「年賀状をつくろう」(Lesson 7)、「自分の町しょうかい」(Lesson 9)、6年生の七夕の物語(Lesson 5)、「世界の衣食住を知ろう」(Lesson 7)など、児童に身近な題材、興味を高める題材を取り上げています。また、児童が自分の将来について考えることができる題材を取り上げ、6年生のProject 1では「20年後の同窓会」を想像して、将来の自分になりきり、なりたい職業などを表現します。

Junior Sunshineは、全体としては聞くこと、話すことを重視しつつ、読むこと、書くことへの段階的な慣れ親しみを進める工夫も取り入れました。通常課のLet's Read and ThinkやLet's Read and Write、さらに教科書後半には「文字に慣れよう」のコーナーを設け、音と文字の関係や英語を書くための基礎的なルールについて、系統的、かつ丁寧な指導ができるようにしました。「聞く、話す」から「読む、書く」へと、なめらかな転移を促し、中学校へのつなぎを支援します。

Junior Sunshineを通じて、新しい外国語に親しみ、学び、伝え合う喜びをどの児童にも感じてもらいたいと思います。外国語が、子どもたちの未来へのパスポートとなるよう、著者一同、心から願っています。

著者代表  
萬谷隆一  
(北海道教育大学教授)



## もくじ

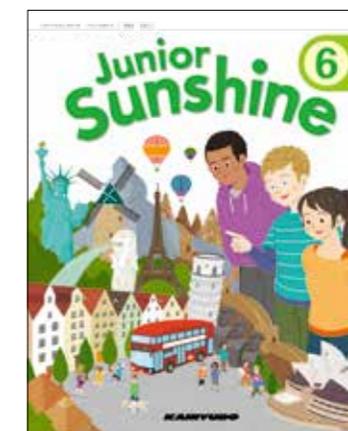
Junior Sunshine 編集の3つの柱	6
1 ステップを重ね、できることが増える教科書	8
基礎を確実に身につける、「くり返し」の単元構成	10
2 生きたコミュニケーションで「話す」「聞く」力を伸ばす	12
「読む」「書く」の基礎を体系的に養う	14
3 児童の生活に密着した題材	16
カリキュラム・マネジメントにも貢献する教科書構成	18
外国語活動を受け継ぎ、中学校英語へバトンを渡す	20
今日的な課題・話題をわかりやすく、楽しく学ぶ	21
QRコードからアクセスできる豊富なコンテンツ	22
インクルーシブな教育への配慮	24
教師用指導書など、充実の準拠物	26
きめ細やかな、学習者用デジタル教科書	28
指導者用デジタル教科書(教材)でさらに充実した授業を	30
題材一覧	32
年間指導計画・評価規準(例) 5年生	34
年間指導計画・評価規準(例) 6年生	36
身近な話題で意欲を高める教材を指導書に	38
ゲーム的活動の基本的なルール	39
充実の周辺教材で英語学習をサポートします	40



小学校での外国語の学習では、  
単に言葉を覚えるだけに終始するのではなく、  
「意味のあるコミュニケーション」を通じて  
学ぶことが大切です。



Junior Sunshine 5  
表紙テーマ「英語で広がる世界」



Junior Sunshine 6  
表紙テーマ「世界のなかの自分」

教科書の柱

- 1 くり返しの学習で、知識と技能を確かなものに → P.8
- 2 対話と協働を重ねて、知識・技能を思考力・判断力・表現力へ → P.12
- 3 主体的な学習を生み出す、身近な場面設定 → P.16



# 英語が好きになる教科書 Junior Sunshine 編集の3つの柱

## 学習の構造

学習指導要領で示されている目標は、  
資質や能力についての3つの柱で構成されています。

1  
知識  
及び  
技能

2  
思考力  
判断力  
表現力  
など

3  
学びに向かう力  
人間性  
など



Junior Sunshineは3つの柱で本当の学力を育成できる構成です。  
自然な場面の中で友だちと伝えたい情報をやり取りする中で、  
児童が主体的に学習に取り組み、対話的な学びを身に付けていきます。

### 1 くり返しの学習で、知識と技能を確かなものに

4技能を活用するための基礎となる  
知識・技能をしっかりと習得できるよう、  
くり返しの学習を充実させています。



例



### 2 対話と協働を重ねて、知識・技能を思考力・判断力・表現力へ

対話と協働を軸にする活動を通して、  
知識・技能を確実に思考力・判断力・  
表現力へつなげます。

例



語彙や表現は、コミュニケーション活動の  
中で実際に使用することで定着します。

### 3 主体的な学習を生み出す、身近な場面設定

目的や場面・状況が意識しやすく、楽しく学べて身近な題材を精選しています。

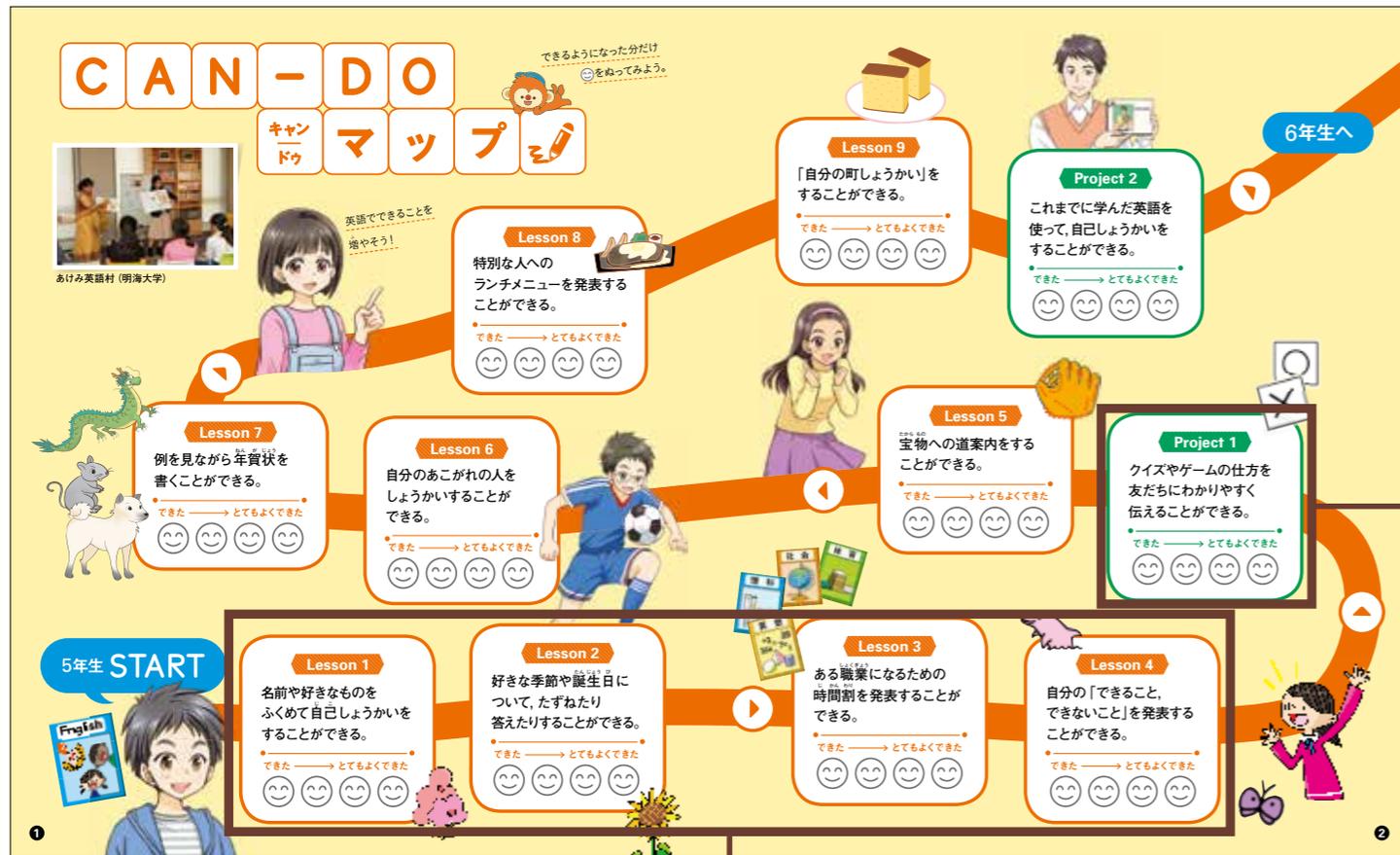
# ステップを重ね、できることが増える教科書

知識・技能を1つずつ確実に身に付けるための、スパイラルと積み重ねによる教科書です。

## 「できるようになること」の1年間全体の見通し

### 自分の学習を見通せるCAN-DOマップ

1年間の学習がはじまる前に、各学年巻頭のCAN-DOマップで学習の見通しが立てられます。



## 単元(Lesson)を越えたスパイラルな構成で英語力の確実な定着を

語彙や表現は単元を越えて、さまざまな活動の中でくり返し使うように工夫しています。たとえば、過去形の表現は「思い出」がテーマの2つの単元で扱います。

例

**6年生 Lesson 6**

Let's Read and Write 下の例を読んで、夏休みの思い出を32ページのカードに書こう。

I went to my grandmother's house.  
I enjoyed swimming.  
It was fun.

**6年生 Lesson 9**

Let's Read and Write 思い出に残っている学校行事シートを作ろう。

My favorite memory is \_\_\_\_\_  
I went to \_\_\_\_\_

## 身に付けた知識や技能を活用するProject

Projectでは、それまでの学習を復習・活用しながら、ある目的に向かって活動をしていくプロジェクト的な学習をすることができます。

例

**Project 1**

Let's Play 7 O×クイズをしよう。

My birthday is June 1st.

Let's Play 8 フルーツバスケットをしよう。

I like math.

**Lesson 2**

Let's Listen 3 4人の誕生日を聞いて、線で結ぼう。

When is your birthday?  
My birthday is July 4th.

Mr. Brown 3月23日  
Ms. Kaye 5月12日

**Lesson 3**

Let's Play 2 友だちに好きな教科をたずねて、クラスのラングを作ろう。

名前	教科	名前	教科

What subject do you like?  
I like music.

Projectまでの学習の例

# 基礎を確実に身につける、「くり返し」の単元構成

語彙や重要な表現はくり返しの学習で定着を促し、まとめの活動で仕上げを行います。基礎的な学習をていねいに学ぶことを大切にしています。

## くり返しの学習で基礎・基本を定着させる

## まとめの活動で学んだことを確実に身に付ける

### 単元のはじまりでゴールの見通しを

その単元で目標とする活動が一目でわかります。

1枚の絵で単元の全体像を示し、学習のはじめに**単元の見通し**をもつことができます。  
**ゴールを意識**しながら学習を進めます。



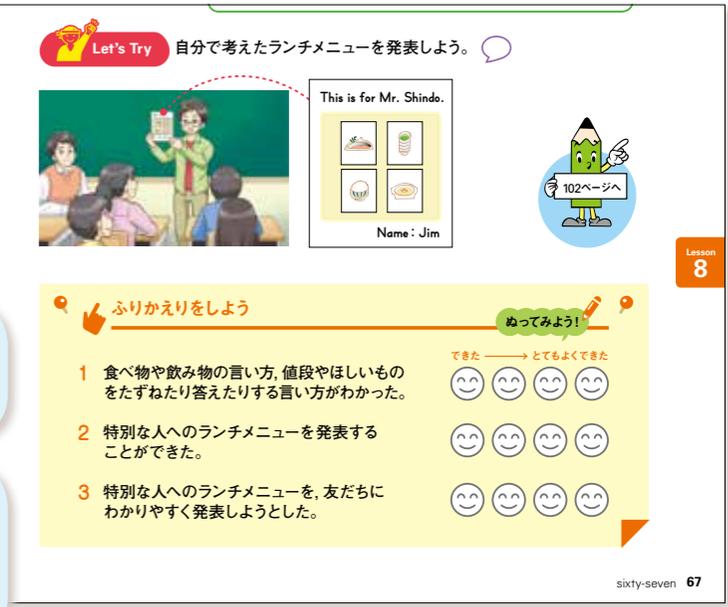
単元の目標となるモデルの英語を聞きます。  
 導入と同時に**単元の見通し**をもてる内容に設定しています。

### 主体的・対話的なまとめの活動

**Let's Try** で単元での学習をまとめ、「**ふりかえり**をしよう」で学習の到達点を知り、次につなげます。

**Let's Try** には単元で学んだことを活用しながら、**まとめ**となるコミュニケーション活動を設定しています。

「**ふりかえり**をしよう」で自己評価を行います。教科書冒頭の**CAN-DO**リストと対応し、児童の何ができるようになるべきかという意識を保ちます。



### さまざまな活動を通してのくり返し学習

新しい語彙や表現は、**Let's Listen** や **Let's Play** などさまざまな活動を通して身に付けます。



まず英語のインプットを中心に、児童の実態にあったさまざまな活動に取り組みます。

### 一年間のまとめに使える、学習内容のリスト

一年間の学習のあとに、何ができるようになったのかを児童が確認できるリストです。活動に対応する**4技能**も一目でわかるため、指導を計画したり、ふり返る際にも役立ちます。

活動の単位で学習をふり返ることができます。

Let's Play 1	考えて書けましたか。	<input type="checkbox"/>	Let's Play 3	月名カードならべができましたか。	<input type="checkbox"/>
Let's Play 2	①カードをならべられましたか。 ②カードをさがせましたか。	<input type="checkbox"/>	Let's Play 4	①日にちの言い方に慣れましたか。 ②日にちを指せましたか。	<input type="checkbox"/>
Let's Play 3	大文字をさがせましたか。	<input type="checkbox"/>	Let's Listen 2	英語を聞いてわかりましたか。	<input type="checkbox"/>
Let's Read and Write	①大文字を書けましたか。 ②自分の名前を書けましたか。 ③名刺カードを作りましたか。	<input type="checkbox"/>	Let's Watch and Think	気づいたことを話せましたか。	<input type="checkbox"/>
Let's Play 4	手をあげられましたか。	<input type="checkbox"/>	Let's Play 5	好きな季節をたずねられましたか。	<input type="checkbox"/>
Let's Play 5	カードを取られましたか。	<input type="checkbox"/>	Let's Listen 3	英語を聞いてわかりましたか。	<input type="checkbox"/>
Let's Listen 2	英語を聞いてわかりましたか。	<input type="checkbox"/>	Let's Play 6	誕生日をたずねられましたか。	<input type="checkbox"/>
Let's Try	名刺交換ができましたか。	<input type="checkbox"/>	Let's Try	①誕生日を裏に書けましたか。 ②誕生日ポスターを作りましたか。	<input type="checkbox"/>

# 生きたコミュニケーションで「話す」「聞く」力を伸ばす

ただコミュニケーションする場面を与えるのではなく、主体的に知識・技能を生かせるような協働的・対話的な活動を配置しています。

## 覚えるだけにならない、主体性を呼び起こす場面設定

自然で身近な内容をもとに、場面を設定しています。



自然な場面の中で必要な表現を使うように配慮しています。

児童がやり取りしたくなる活動で、英語で表現することが好きになるようにしています。

## コミュニケーションしている実感を与えるための工夫

学んだ英語表現や語彙をやり取りの中で生かすことを大切にしています。



## 学級づくりになる活動

自分のことを表現したり、相手にたずねたりしてお互いを知る活動も豊富です。



学級づくりに生きる活動がたくさんあります。

## さまざまな活動を通してのくり返し学習

ペアやグループでの協働的・対話的な活動を数多く設定し、児童同士が教え合い、学び合えます。



伝えたいことを表現する、生きたコミュニケーション活動が行えるように配慮しています。

# 「読む」「書く」の基礎を体系的に養う

「文字に慣れよう」では英語の「読む」「書く」を体系的に、  
 繰り返し学習で着実に身に付けることができます。  
 活動が細かく設定されているのでモジュール授業(P.18)にも最適です。

## 5年生 音と文字を結びつけるていねいな学習

## 6年生 「読める」「書ける」自信や達成感をもたせる

### ＊アルファベットを書く

アルファベットを一文字ずつ確認  
 します。  
 4線の幅は書きやすく、文字の形  
 が区別しやすい比率にしました。

**Lesson 1**

1 アルファベットの大きい文字を書こう。 書き順は1つの例

大文字を4線に書き、文字の形をとら  
 えさせます。

音と文字の関係をていねいに学びながら、学習を進めます。

### ＊単語を書き写す

活動で慣れ親しんだ単語を書き  
 写します。

**Lesson 5**

1 先生が言うアルファベットの音ではじまるカードを選ぼう。

単語のはじめの音  
 を意識することで  
 音と文字をセットで  
 とらえます。

### ＊単語を読む

5年生はそれまでに慣れ親しん  
 だ単語を文字につなげられるこ  
 とがゴールです。

**Lesson 8**

1 絵と単語とを線で結ぼう。

1.

2.

単語を文字や音と  
 結びつけ、総合的  
 な語の理解を目指  
 します。

### ＊文や文章を読んで意味を捉え、文を書き写す

文を読むことから始まります。まずは文を読んで意味を推測することに取り組み、体系的なレベルアップを図ります。

**Lesson 5**

3 書き方のルールに気をつけながら、文を書こう。

I like summer.

文の初期の文字は  
 大文字にしよう。  
 単語と単語の間は  
 少しあけよう。  
 文の終わりは、  
 ピリオドをつけよう。

文の意味を推測し、  
 英語のルールに沿  
 って書き写します。

**Lesson 6**

3 「夏休みの思い出」を読んで、さしがしたことを( )に書こう。

さとしは夏休みの宿題をしています。  
 小さな生き物たちが夏休みの忘れ物を届けにきました。

1. What do you have?  
 I have your hat.  
 Satoshi, you ate a hot dog.

単文の次に、文章を  
 読んでおおまかな  
 意味をとらえます。

### ＊文を作って書いたり、文の意味を考えたりする

補助を段階的に減らしながら自分の力で文を書いたり、読むことに取り組みます。

**Lesson 8**

1 1.では好きなスポーツを、2.では好きな国を選んで文を書こう。

I like tennis and soccer.

baseball swimming basketball skiing

慣れ親しんだ文と  
 単語を選んで、自  
 分の表現したい文を  
 作り、書き写します。

**Lesson 11**

2 次の文を読んで、正しいと思ったら○を、まちがいだと思ったら×を( )に書こう。

1. Dolphins can walk. ( )

2. Frogs can jump. ( )

3. Dogs can swim. ( )

4. Butterflies can sing. ( )

5. Penguins can fly. ( )

6年生の最後には  
 簡単な文ならば読  
 んで意味がわかる  
 力がつきます。

# 児童の生活に密着した題材

題材は児童の実態や学校生活に合うように配列しています。  
児童の興味や関心、生活経験に合った学習を展開することが可能です。

## 5年生 身近な社会とのかかわり

## 6年生 世界とのかかわり

**Lesson 1**

**Let's Read and Write**

1 アルファベットの大文字を書こう。

2 アルファベットの大文字で自分の名前を書こう。

3 名刺カードを5まい作ろう。

**Let's Play 4** 先生が自分の出席番号を言ったら、手をあげよう。

友だちとの名刺交換

**Lesson 3**

**Let's Listen 4** デビス先生がある職業になるための時間割を考えました。英語を聞いて、どの職業かを考えて( )に○を書こう。

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
1	Japanese 国語	period for integrated study 総合的な学習	arts and crafts 図工	math 算数	moral education 道徳
2	period for integrated study 総合的な学習	math 算数	arts and crafts 図工	calligraphy 書道	math 算数
3	math 算数	science 理科	science 理科	home economics 家庭科	English 英語
4	English 英語	arts and crafts 図工	science 理科	English 英語	Japanese 国語
5	arts and crafts 図工	science 理科	music 音楽	P.E. 体育	
6	home economics 家庭科	science 理科		special class 特別授業	

時間割から職業を考える

時間割を英語で聞くことから始め、将来の職業や夢までつなげられる題材です。

**Lesson 9**

**Let's Try** 「自分の町しょうかい」をしよう。

自分の町を紹介する

自分のまわりの身近なものを通して英語に触れながら、郷土を尊重する意識を育てます。

**Lesson 4**

**Let's Try** 日本のことをしょうかいしよう。

日本のこと、世界のこと

日本のことを英語で紹介(Lesson 4)したり、世界の衣食住を知ったりします(Lesson 7)。

**Lesson 7**

**Let's Read and Think**

インド人のアナンドが自分の国の有名な食べ物をしょうかいする英文を読んで、気づいたことを話し合おう。

First, we have curry.  
Second, we have nan.  
Third, we have biryani.

日本で有名な食べ物を3つしょうかいしよう。

First, we have sushi.  
Second, we have soba.  
Third, we have natto.

世界のことを知りながら、日本の良さを再発見するように工夫しています。

**Lesson 10**

**Let's Play 1**

1 キーワード・ゲームをしよう。  
2 ポインティング・ゲームをしよう。

将来への意識を高める

将来について考えを深め、国際社会で活躍するための基礎を養います。

astronaut, farmer, police officer, pilot, fire fighter, singer, baker, florist, artist, dentist, carpenter, actor

**Lesson 11**

**Let's Read and Write** 中学校で自分が入りたい部活動や学校行事、がんばりたい教科を書こう。

I want to join \_\_\_\_\_

I want to enjoy \_\_\_\_\_

I want to study \_\_\_\_\_

**Let's Play 5** 中学生になったらがんばりたい部活動や学校行事、教科をたずね合おう。

Name	部活動	学校行事	教科

小学校から中学校へ

小学校生活の思い出を絵本にしたり(Lesson 9)、中学校への思いを表す活動(Lesson 11)を通して、世界の広がり意識させます。

# カリキュラム・マネジメントにも貢献する教科書構成

## モジュール授業も組み合わせ、カリキュラムを柔軟に構成可能

カリキュラム・マネジメントの視点から英語の授業を組み立てることも可能です。各単元と対応する「文字に慣れよう」のコーナーを柔軟に組み合わせ、授業ができます。

### 各単元

基本的に1ページは**45分単位**で構成しています。指導の見通しが立てやすく、見やすい紙面構成を目指しました。

### 文字に慣れよう

基本的に3つの活動で構成されています。**15分単位**のモジュールでの授業も展開が可能です。

15分×3回のモジュール授業に対応することができます。

英語を含めた総合的な学力を高めるためには、効果的なカリキュラム・マネジメントが大切です。時間を柔軟に使うためのモジュール授業(短時間学習)や、他教科と連携した学習もできる教科書です。

## 他教科との連携で総合的な学力の向上を

他教科に関連した情報や表現を入れました。該当箇所は**他教科との関連がわかるマーク**で示しています。ひとりで多くの教科の授業を進める担任の先生が他教科と連携しやすいようにしました。

### 例 社会科との連携(5年生)

社会科の地理分野で学習した内容も、英語で活用します。日本の山岳や河川の名前と長さなどを英語でも言えるようになります。算数と社会の学習を英語に再融合します。

たくさんの活動で他教科との連携を設定していますので、**内容言語統合型学習 (CLIL) の入り口**になります。教科を越えてのスパイラルの学習で、英語だけにとどまらない**総合的な学力の向上**が可能です。

# 外国語活動を受け継ぎ、 中学校英語へバトンを渡す

## 外国語活動(3・4年生)を受け継ぐ

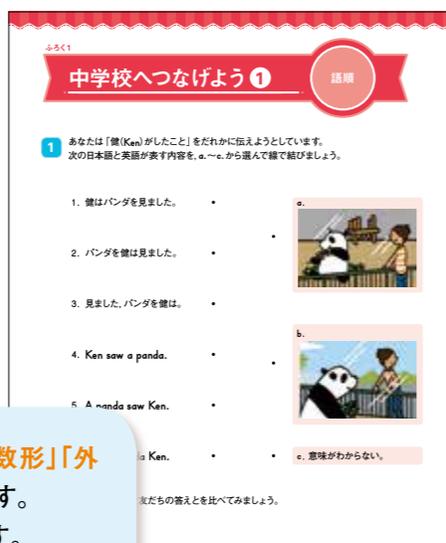
5年生の冒頭で外国語活動の学習内容を復習することができます。  
また、外国語活動用テキスト **Junior Sunshine 3・4**と活動の流れや構成を共通化しています。



スムーズに高学年の学習につなげます。

## 英語学習を安心して中学校へつなぐために

6年生の巻末では中学校でつまづきやすい項目を先取りしています。  
これまでの中学校英語の教科書づくりのノウハウを生かし、中学校の英語学習に安心してつなげられるように配慮しました。



「語順」「過去形」「単数形・複数形」「外来語」の4つを取り上げています。視覚的な理解ができる構成です。

# 今日的な話題・課題を わかりやすく、楽しく学ぶ

## 英語でプログラミング教育

5年生では、英語での道案内を学んだあと、英語と**プログラミング**を融合した活動を設定しています。現代的な要請であるプログラミング的思考を、英語で**楽しく育めます**。

指導書では、英語科におけるプログラミング教育に関する内容を、茨城大学の小林祐紀准教授に解説していただいています。



デジタル教材では、実際にパソコンで操作することができるようになる予定です。

指示ブロックを並べることでどこにたどり着くのかを考えながら、英語でやり取りすることができます。

## 興味・関心を高める旬な題材

6年生では、2020年に開催される**東京オリンピック・パラリンピック**関連の話題を取り上げています。

モデルを参考に、自分のお気に入りの選手を英語で紹介することができます。



今後、さらなる活躍が期待される選手を取り上げました。

# QRコードからアクセスできる 豊富なコンテンツ

教科書にQRコードを入れ、音声や動画、ゲームのコンテンツを用意しました。  
学校でも家庭でも、スマートフォンやパソコンで簡単に利用できます。

## どこでも簡単に音声を確認

### 教科書

教室だけでなく、家庭での予習や復習などにも活用しやすいつくりになりました。

該当箇所はQRマークで示しています。

コンテンツが用意されているページにはQRコードを配しました。



### QRコードからアクセスできるウェブサイトの例

各単元の音声は1つのウェブページで確認できます。

コンテンツには必ず **Let's Listen** の音声を収録しています。  
すべての課で **Let's Listen** や **Let's Chant** の音声を聞くことができます。



## 映像やゲームのコンテンツも充実

### アルファベットの書き順



アルファベットの書き順モデルをいつでも確認できます。



### インタビュー・ビンゴ



英語の音声と意味を結びつけるための楽しい活動です。



### ポインティング・ゲーム



イラストと音声を楽しく確認できます。



# インクルーシブ教育への配慮

## 「読む」「書く」の負担を減らすさまざまな工夫(教科書)

それぞれの児童によって、苦手なことは異なります。**幅広いニーズ**にお応えできるように、紙面構成だけでなく、**文字**や**色遣い**、そして**用紙**にもこだわりました。

### 読みやすい独自のフォントや、書きやすい4線と特別な用紙

「文字に慣れよう」ページでは鉛筆で書きやすく、消しゴムで消しやすい**特別な用紙**を使用しています。「書く」活動が円滑に進むための配慮です。



### 書くことをためらわせないために

学習を進めるうえで児童が迷わないように配慮しています。

児童の記入欄には罫線を用い、どのくらいの量を書くのかが一目でわかるようにしました。

特別支援教育に関する内容については、群馬大学の飯島睦美 教授と東京家政大学の半澤嘉博 教授に監修していただいています。



### 改行位置の工夫

**文節**で改行することにより、つまずかずに読むことができます。

### カラーユニバーサルデザイン

識別しづらい色遣いは避け、色の認識に困難がある児童に混乱が生じないように配慮しました。一般財団法人 日本色彩研究所の赤木重文 先生にご協力をいただいています。

すべての児童が学びやすい紙面づくりのため、特別支援教育、カラーユニバーサルデザイン、外国籍児童へのサポートを大切にしています。インクルーシブ教育への配慮をした教科書・教材です。

## 外国籍児童への配慮(教師用指導書)

近年、増え続けている外国籍児童のうち、まだ日本語に不慣れな児童に向けた資料などを教師用指導書に収録します。

### 指導における留意事項は教師用指導書で確認可能

1 教科書用指導書には、指導上の留意点を詳しく解説した内容を掲載します。

2 外国語科を学ぶ意義を簡単な日本語で記した文章と、**英語**、**韓国語**、**スペイン語**、**中国語**、**タガログ語**、**ベトナム語**、**ポルトガル語**の7カ国語に翻訳した文章を収録します。

ベトナム語

日本語

中国語

### すべての児童が単元の内容を把握できるように

教科書の各単元について、単元の学習内容を簡単な日本語で記した文章と、7カ国語に翻訳した文章を指導書に掲載します。

単元名	日本語	中国語	韓国語	ベトナム語	タガログ語
5年 Lesson 1	英語で自分の紹介をします。 英語の大文字で自分の名前を書きます。 40までの英語の数字について知ります。	用英语进行自我介绍。 用英语大写字母写自己的名字。 用英语数到40。	영어로 자기를 소개합니다. 영어 대문자로 자기의 이름을 씁니다. 40 까지 영어로 숫자를 세어봅니다.	Tự giới thiệu bản thân bằng tiếng Anh. Viết tên của bạn bằng chữ tiếng Anh in hoa. Biết số đếm đến số 40 trong tiếng Anh.	Maipakilala ang sarili sa Ingles. Magsulat ang sariling pangalan gamit ang capital letter nang English alphabet. Malaman at Magbilang nang hanggang 40 sa Ingles.

### 行事や文化など、日本固有のキーワードの理解を促進

教科書に掲載されている、日本の行事・祭りなどの外国籍児童が理解していないであろうものについて、平易なひらがなで書いた文章を収録します。

外国籍児童への配慮に関する内容については、明海大学の木山三佳 教授に監修していただいています。

# 教師用指導書など、充実の準拠物

教師用指導書をはじめ、多様な授業・学習をしっかりとサポートします。効果的・効率的に授業準備ができるような工夫をしています。

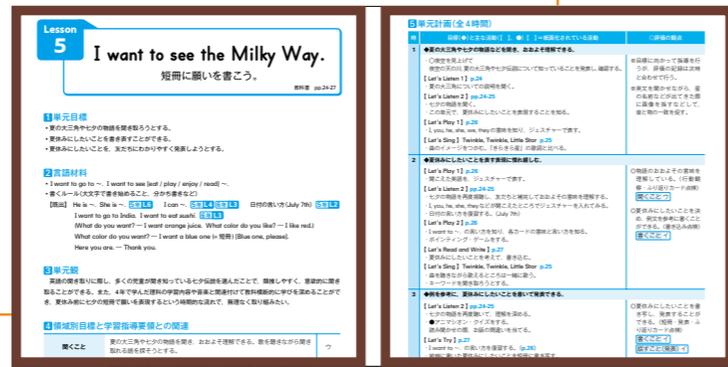
## Teacher's Manual (解説編)

## Teacher's Book

見開き構成で、単元を見通すことが可能 ● 単元計画

単元全体の流れがわかる見開き構成

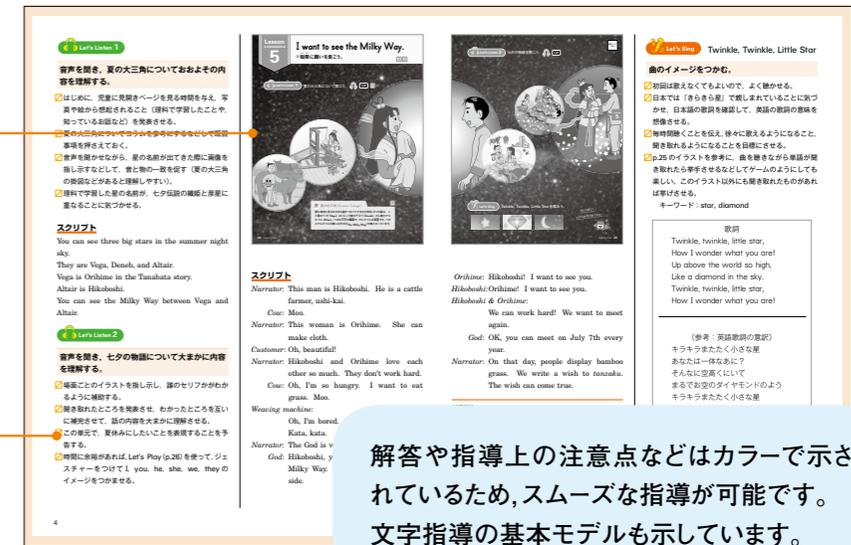
単元全体の内容が1見開きページで把握できます。前後の単元とのつながり、他教科との関連なども示しています。



- 単元目標・言語材料・単元観
- 4技能それぞれに分けた目標
- 学習指導要領との関連

場面も含めて、使用する教具を明示しています。

それぞれの活動がまとまった形で示されています。指導の際に迷うことはありません。



解答や指導上の注意点などはカラーで示されているため、スムーズな指導が可能です。文字指導の基本モデルも示しています。

授業案は1時間あたり1ページの構成

授業案は、1時間分を1ページに収め、内容が一目でわかります。

時間	児童の活動	教師上の留意点・準備・対応	準備
2分	挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。 ・今日の目標を英語で確認する。	
3分	【Let's Play 1】 p.26 聞こえた英語をジェスチャーで表す。	・教師の言った英語を聞き、ジェスチャーで示す(ゲーム風に、列ごとやペアで)。 ・聞き取った英語を確認する。	・デジタル教材 (またはI, you, he, she, we, theyのカード)
10分	【Let's Listen 2】 pp.24-25 七夕の物語を高声朗読し、友だちと確認しておおよその意味を理解する。 ・I, you, he, she, theyなどが聞こえたらどこでジェスチャーを入れてみる。 ・目的の言い方を復習する。(Lady 7th)	・音声も一冊物とし、そのせりふを誰か言ったのか、など質問し、ペアやグループで話し合ってもらえる。 ・I, you, he, she, theyなどが聞こえたらジェスチャーで確認させ、確認の仕方を教える。 ・聞き取った目的を尋ねさせる。ほかの目的の言い方を復習させる。 ・物語のおおよその意味を理解している。(行動観察・ふり返りカード参照)	・デジタル教材 「目的の言い方」カード

授業案は授業直前でも携帯端末などで簡単に確認できます

指導書セットの構成(予定) 仕様・内容などは変更になる場合があります。

- 多様な学習・指導をサポートする、さまざまな教材・資料で構成されています。
- ① 解説編
  - ② Teacher's Book
  - ③ 映像DVD-ROM
  - ④ 音声CD
  - ⑤ 絵カード
  - ⑥ 掛図
  - ⑦ ワークシート・評価用シート集 (CD-ROMに収録)  
(活動ワークシート、リスニングテスト、確認テスト、自己評価用シート、CAN-DOシート、ルーブリックシート、絵カードデータ、外国籍児童への対応資料)

授業の直前など、いつでも簡単に携帯端末を使用して、授業のシラバス例を確認できるウェブページをご提供いたします。 ※開隆堂出版のウェブページにアクセスしていただけますが、現在開発中のため、まだ参照はできません。

# きめ細かな, 学習者用デジタル教科書

進化したビューアで, ストレスなく充実した英語学習が可能です。  
英語の指導に必須な音声コンテンツも, もれなく収録しています。

## 授業に必須な機能・コンテンツを搭載

紙面上のQRコードから読み取れる内容は, **ワンタッチ**で画面から呼び出せます。

ネイティブスピーカーによる音声で, 教科書の英語が確認できます。

コンテンツをさらに充実させた**学習者用デジタル教材**も発売予定です。

## 新しい機能を実装したビューア (「まなビューア」)

### 1 操作性が向上しました (一例)

- 動作速度の向上 (起動時間, ページめくり時間, ツールボタン表示など)
- 学習者用・指導者用のビューアを統一
- ツールボタンの配置など, 操作のカスタマイズが可能に
- コンテンツをポップアップ表示し, 教科書とコンテンツの同時活用が可能に

### 2 アクセシビリティへの対応機能が充実しています (一例)

- 朗読や音声合成による読み上げ機能
- 読み上げ速度の変更機能 / 間隔をあけた音声再生機能
- 読み上げ箇所のハイライト機能
- 表示の白黒反転機能
- 総ルビ表示機能
- リフロー表示機能

### 3 学校現場の多様な環境に対応しています

- インストール方法の簡略化を実現
- Webサーバーでのオンデマンド利用, スタンドアロン利用の両方に対応

## 使いやすさを追求したツールバー

**例** 「どうぐ」のボタンからは, 授業に必要な基本的な機能 (ペンや消しゴム) が呼び出せます。  
枠線やふせん, スタンプなど学習に便利な機能をほかにも搭載しています。

仕様・内容などは変更になる場合があります。

# 指導者用デジタル教科書（教材）でさらに充実した授業を

学習者用デジタル教科書(P.28)に、映像やゲームをはじめとした幅広いコンテンツを加えました。さまざまな指導のニーズにフィットします。

## さまざまな動画で学習を支援

対話は、活動の内容に合わせたわかりやすい**アニメーション**とともに確認ができます。具体的な場面が想像でき、内容理解や練習に役立ちます。



対話のアニメーション



題材理解を促す資料動画も充実しています。

## ゲーム的な活動をより簡単に楽しく

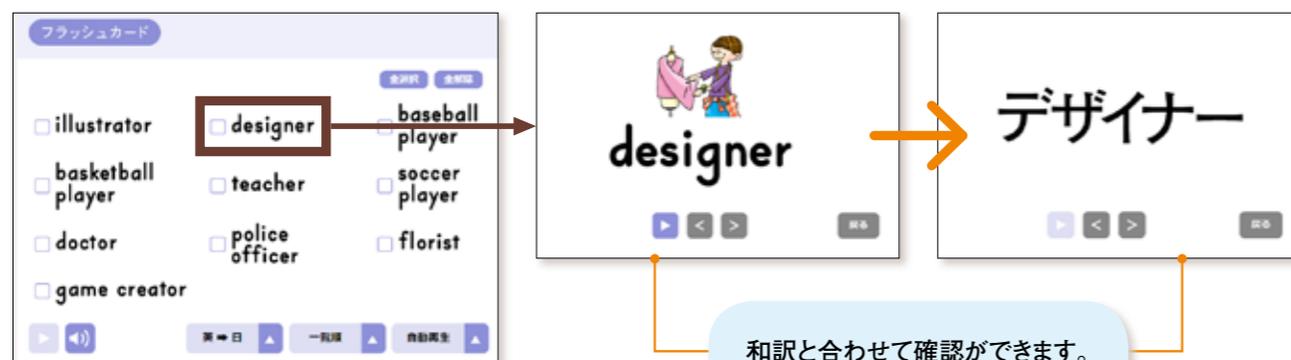
ゲーム的な活動を、簡単な操作で楽しめるアプリケーションにしました。準備の時間に追われることなく、ルールの確認も可能です。



ゲームのルール説明も動画で確認できます。

## フラッシュカードはデジタルで

シンプルな操作で、語彙の**発音**や**意味**を確認できます。



## その他の機能も盛りだくさん

活動を効果的・効率的なものにする、さまざまなコンテンツが満載です。



発表者決定アプリ



タイマーとストップウォッチ

# 題材一覧

児童の身近な生活から世界のことまで、楽しく学べる題材を選びました。

5  
年生

## 身近な社会とのかかわり

身近な社会とのかかわりを英語で表現するために適した題材を選びました。

We Can! ①②との関連

Lesson 1	<b>Nice to meet you.</b> → 名刺交換をしよう。	Hello ~ . Nice to meet you. I'm ~ . / I like ~ .	We Can! ① Unit 1
Lesson 2	<b>When is your birthday?</b> → クラスの誕生日ポスターを作ろう。	When is your birthday ~ ? My birthday is ~ . What ~ do you like?	We Can! ① Unit 2
Lesson 3	<b>What do you have on Mondays?</b> → ある職業になるための時間割を作ろう。	What do you have on ~ ? I have ~ .	We Can! ① Unit 3
Lesson 4	<b>Can you do this?</b> → プロフィールカードを作ろう。	Can you ~ ? I can ~ .	We Can! ① Unit 5
Project 1	パーティーを楽しもう。	復習	
Lesson 5	<b>Where is your treasure?</b> → 宝物への道案内をしよう。	Where is ~ ? / Go straight. Turn right [left]. It's on [in / under / by] ~ .	We Can! ① Unit 7
Lesson 6	<b>My Hero</b> → あこがれの人物を紹介しよう。	He [She] is ~ . He [She] can ~ . Who is ~ ?	We Can! ① Unit 5 We Can! ② Unit 3
Lesson 7	<b>Happy New Year</b> → 年賀状を作ろう。	Happy New Year.	Junior Sunshine 独自
Lesson 8	<b>What would you like?</b> → ランチメニューを考えよう。	What would you like? I'd like ~ . ~, please. How much?	We Can! ① Unit 8
Lesson 9	<b>I love my town.</b> → 「自分の町しょうかい」をしよう。	This is ~ . It's famous for ~ .	We Can! ② Unit 4
Project 2	自分のことを伝えよう。	復習	

6  
年生

## 世界とのかかわり

世界に羽ばたく児童が自分を見つめ、将来を考えるための題材を選びました。

We Can! ①②との関連

Lesson 1	<b>We are friends.</b> → クラスの輪を広げよう。	復習	We Can! ② Unit 1
Lesson 2	<b>What time do you get up?</b> → 自分の一日をしょうかいしよう。	What time do you ~ ?	We Can! ② Unit 4
Lesson 3	<b>Where do you want to go?</b> → ツアープランナーになろう。	Where do you want to go? Why?	We Can! ① Unit 6
Lesson 4	<b>Welcome to Japan.</b> → 日本のことをしょうかいしよう。	Welcome to ~ . We have ~ . / Please ~ .	We Can! ② Unit 2
Lesson 5	<b>I want to see the Milky Way.</b> → 短冊に願いを書こう。	I want to ~ .	Junior Sunshine 独自
Lesson 6	<b>My Summer Vacation</b> → 夏休みの思い出を発表しよう。	I went to ~ . / I saw ~ . / I ate ~ . It was ~ . / I enjoyed ~ .	We Can! ② Unit 5
Project 1	世界で活躍する自分をしょうかいしよう。	復習	
Lesson 7	<b>Watch the world.</b> → 世界の衣食住を知ろう。	We have ~ in Japan.	Junior Sunshine 独自
Lesson 8	<b>What sports do you like?</b> → 人気のスポーツを調べよう。	What sports do you ~ ? Who is your favorite ~ ?	We Can! ② Unit 1 We Can! ② Unit 6
Lesson 9	<b>My Favorite Memory</b> → 思い出を絵本にしよう。	What is your favorite memory? My favorite memory is ~ .	We Can! ② Unit 7
Lesson 10	<b>I have a dream.</b> → 将来の夢をしょうかいしよう。	I have a dream. What do you want to be? I want to be ~ .	We Can! ② Unit 8
Lesson 11	<b>Junior High School Life</b> → 中学校でしたいことを発表しよう。	What ~ do you want to ...?	We Can! ② Unit 9
Project 2	感謝の気持ちを伝えよう。	Thank you for ~ .	Junior Sunshine 独自

# 年間指導計画および評価規準(例) 5年生

実際に指導計画を作成される場合の目安です。  
各学校の実態に応じて、適宜、調整してご利用ください。

月	課	時	題材・学習内容 できるようにすること	主な言語材料	評価規準(例)
4	L1	4	<b>Nice to meet you.</b> ● 3, 4年生の復習, あいさつ(世界のあいさつ紹介), 自己紹介, 数字(出席番号) <b>文字</b> 大文字を書く。 ● 先生や友だちの自己紹介を聞いて, おおよその内容を理解できる。 ● 数字を聞いてわかる。 ● 簡単な自己紹介をすることができる。 <b>文字</b> 大文字に慣れる。	<b>Hello ~ .</b> <b>Nice to meet you.</b> <b>I'm ~ .</b> <b>I like ~ .</b>	<input type="checkbox"/> アルファベットの大きくて自分の名前を書くことができる。 <input type="checkbox"/> 名前や好きなものを含めて自己紹介をしている。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 自己紹介をしようとしている。
		6	<b>When is your birthday?</b> ● 日付(誕生日, 学校行事, 季節, 誕生日(自分, 有名人)) <b>文字</b> 大文字の形に気をつける。 ● 友だちの伝えたい日付(誕生日, 学校行事など)を聞いて, 理解できる。 ● 自分の言いたい日付を言うことができる。 ● 日付や季節についてたずねたり, 答えたりすることができる。 <b>文字</b> 大文字の形の特徴や違いに気がつくことができる。	<b>When is your birthday ~ ?</b> <b>My birthday is ~ .</b> <b>What ~ do you like?</b>	<input type="checkbox"/> 季節や誕生日をたずねたり答えたりする言い方を理解している。また, 大文字の形の特徴に気づいている。 <input type="checkbox"/> 好きな季節や誕生日について, たずねたり答えたりしている。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 好きな季節や誕生日を伝えようとしている。
5	L3	8	<b>What do you have on Mondays?</b> ● 曜日, 教科名, 身の回りのもの(文房具, 道具), 職業 <b>文字</b> 小文字を書く。 ● 友だちのお気に入りの日課表を聞いて理解できる。 ● 学校にある身の回りのものを聞いて理解できる。 ● 職業を表す語を聞いて理解できる。 ● お気に入りの日課表を作り, 紹介することができる。 ● 学校にある身の回りのものをたずねたり, 答えたりすることができる。 ● ある職業になるためのオリジナル時間割を作り, インタビュー形式で紹介する。 <b>文字</b> 形に気をつけながら小文字を書くことができる。	<b>What do you have on ~ ?</b> <b>I have ~ .</b>	<input type="checkbox"/> 曜日, 教科や職業の言い方を理解している。また, 小文字を書くことができる。 <input type="checkbox"/> ある職業になるための時間割を発表している。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, ある職業になるための時間割を協力して発表しようとしている。
		6	<b>Can you do this?</b> ● スポーツ, 身体, 動作, 楽器(できること) <b>文字</b> 小文字の形を確かめる。 ● 先生や友だちの「できること, できないこと」を聞いて理解できる。 ● 「できること, できないこと」を言うことができる。 ● 「できること, できないこと」をたずねたり, 答えたりすることができる。 <b>文字</b> 小文字の高さや形に注意して書くことができる。	<b>Can you ~ ?</b> <b>I can ~ .</b>	<input type="checkbox"/> 自分や家族の「できること, できないこと」の言い方を理解している。また, 小文字の形を確かめることができる。 <input type="checkbox"/> 自分の「できること, できないこと」を発表している。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 自分の「できること, できないこと」を発表しようとしている。
9	P1	8	<b>パーティーを楽しもう。</b> ● 復習 <b>文字</b> はじめの音に気をつけながら単語を聞く。 ● 今までに学んだ表現を使って, クイズなどを考え, 楽しむことができる。 <b>文字</b> 単語を聞きながら, はじめの音を区別できる。	復習	<input type="checkbox"/> クイズを聞いて答えている。また, 単語のはじめの音を区別することができる。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, クイズやゲームを伝えようとしている。 <input type="checkbox"/> 協力して準備をし, パーティーを楽しんでいる。

10	L5	8	<b>Where is your treasure?</b> ● 道案内(建物, プログラミング) <b>文字</b> 単語を書き写す。 ● 指示を聞いて方向や行き先, 物が置かれている場所が理解できる。 ● 方向や行き先を相手に指示することができる。 ● 行き先や物が置かれている場所をたずねることができる。 <b>文字</b> 文字の形に注意しながら単語を書き写すことができる。	<b>Where is ~ ?</b> <b>Go straight.</b> <b>Turn right [left].</b> <b>It's on [in / under / by] ~ .</b>	<input type="checkbox"/> 建物や物がある場所, 道案内の言い方を理解している。また, 単語を書き写すことができる。 <input type="checkbox"/> 宝物への道案内をしている。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 宝物への道案内をしようとしている。
11	L6	6	<b>My Hero</b> ● ヒーロー, あこがれの人, 尊敬する人 <b>文字</b> 大文字, 小文字のルールを知る。 ● まとまった英語を聞いて内容が理解できる。 ● あこがれたり, 尊敬する人について説明することができる。 ● あこがれたり, 尊敬する人に対する自分の考えや気持ちなどを紹介することができる。 <b>文字</b> 大文字, 小文字のルールを確認しながら単語を書くことができる。	<b>He [She] is ~ .</b> <b>He [She] can ~ .</b> <b>Who is ~ ?</b>	<input type="checkbox"/> あこがれの人を紹介する言い方を理解している。また, 大文字と小文字のルールがわかる。 <input type="checkbox"/> 自分のあこがれの人を紹介している。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, あこがれの人を紹介しようとしている。
12	L7	6	<b>Happy New Year</b> ● カード(年賀状)の作成, 世界のお正月(おせち) <b>文字</b> 大文字と小文字の関係をまとめる。 ● 世界のお正月について聞いて, おおよその内容を理解できる。 ● 自分に必要な言葉を選んで, 正確に書き写すことができる。 <b>文字</b> 対応する大文字と小文字を書くことができる。 音と小文字を結びつけて書くことができる。	<b>Happy New Year.</b>	<input type="checkbox"/> 世界のお正月の様子を理解している。また, 対応する大文字と小文字を書いたり, 音と小文字を結びつけたりすることができる。 <input type="checkbox"/> 十二支の物語を聞いて, あらすじを理解している。 <input type="checkbox"/> 例を見ながら年賀状を書こうとしている。
1	L8	8	<b>What would you like?</b> ● 食べ物(献立), 世界の食べ物 <b>文字</b> 単語を読む。 ● ランチメニューを聞いて理解できる。 ● 食べ物の説明や紹介を聞いて理解できる。 ● ランチメニューを作り, 紹介することができる。 ● 食べ物についてたずねたり答えたりすることができる。 <b>文字</b> 絵や音と結びつけながら単語を読むことができる。	<b>What would you like?</b> <b>I'd like ~ .</b> <b>~ , please.</b> <b>How much?</b>	<input type="checkbox"/> 食べ物や飲み物の言い方, 値段やほしいものをたずねたり答えたりする言い方を理解している。また, 絵や音と結びつけながら単語を読むことができる。 <input type="checkbox"/> 特別な人へのランチメニューを発表している。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 特別な人へのランチメニューを発表しようとしている。
2	L9	6	<b>I love my town.</b> ● 自分の町しようかい(自然, 名産品) <b>文字</b> ゲームをする。 ● 地域の特徴を聞いて理解できる。 ● 地域の特徴を紹介することができる。 <b>文字</b> 単語を読みながら, ゲームを進めることができる。	<b>This is ~ .</b> <b>It's famous for ~ .</b>	<input type="checkbox"/> 名産品や「自分の町しようかい」の言い方を理解している。また, 単語を読みながらゲームをすることができる。 <input type="checkbox"/> 「自分の町しようかい」をしている。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 「自分の町しようかい」をしようとしている。
2・3	P2	4	<b>自分のことを伝えよう。</b> ● 復習 ● 友だちの自己紹介を聞いて理解できる。 ● これまでに学んだ表現を使って, 自己紹介をすることができる。	復習	<input type="checkbox"/> 友だちの自己紹介を聞いて理解している。 <input type="checkbox"/> 自己紹介について, たずねたり答えたりしている。 <input type="checkbox"/> これまでに学んだ英語を使って自己紹介をしている。

# 年間指導計画および評価規準(例) 6年生

実際に指導計画を作成される場合の目安です。  
各学校の実態に応じて、適宜、調整してご利用ください。

月	課	時	題材・学習内容 できるようにすること	主な言語材料	評価規準(例)
4	L1	2	<b>We are friends.</b> → 5年生の復習, あいさつ, 自己紹介 ●先生やALT, 友だちの自己紹介を聞いておおよその内容を理解できる。 ●簡単な自己紹介をすることができる。	復習	<input type="checkbox"/> 友だちの自己紹介を聞いて, 自分との共通点を見つけている。 <input type="checkbox"/> たくさんの友だちと自己紹介をしている。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 自己紹介をしようとしている。
		6	<b>What time do you get up?</b> → 一日の生活, 時刻, 時差 (文字) 単語のはじめの音を聞く。 ●先生や友だちの一日の生活の紹介を聞いて理解できる。 ●自分の一日の生活を紹介することができる。 ●一日の生活についてたずねたり, 答えたりできる。 ●文字・単語のはじめの音を注意して聞き取ることができる。 (文字) 単語のはじめの音を聞いて, その文字を書くことができる。	What time do you ~ ?	<input type="checkbox"/> 一日の生活の時刻をたずねたり答えたりする言い方を理解している。また, 単語のはじめの音聞き取ったり, その文字を書いたりすることができる。 <input type="checkbox"/> 自分の一日を発表している。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 自分の一日を紹介しようとしている。
5	L3	6	<b>Where do you want to go?</b> → 世界の国々, 行ってみたい国 (文字) 国名を書く。 ●ツアープランナーからインタビューされた人の行ってみたい国と理由を聞いて, 理解できる。 ●行ってみたい国とその理由を簡単に説明できる。 ●行ってみたい国とその理由についてたずねたり, 答えたりできる。 (文字) 大文字, 小文字の違いに注意しながら国名を書くことができる。	Where do you want to go? Why?	<input type="checkbox"/> 行きたい国とその理由について, たずねたり答えたりする言い方を理解している。また, 国名を書き写すことができる。 <input type="checkbox"/> おすすめのツアープランを紹介している。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, おすすめのツアープランを紹介しようとしている。
		6	<b>Welcome to Japan.</b> → 日本の特徴(名産品, 風景, 建物等) (文字) 単語のはじめの音に注意して聞く。 ●日本についての紹介を聞いて理解できる。 ●ALTに日本紹介をすることができる。 ●日本について紹介することができる。 (文字) 単語のはじめの音, その音を表す文字がわかる。	Welcome to ~ . We have ~ . Please ~ .	<input type="checkbox"/> 日本のことを紹介する言い方を理解している。また, 単語のはじめの音とその文字がわかる。 <input type="checkbox"/> 日本のことを紹介している。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 協力して日本のことを紹介しようとしている。
7	L5	4	<b>I want to see the Milky Way.</b> → 夏休みにしたいこと (文字) 文を読んで書く。 ●七夕の由来の説明が理解できる。 ●夏休みにしたいことを伝えることができる。 (文字) 音や写真をもとに文を読み, ルールに気をつけながら文を書くことができる。	I want to ~ .	<input type="checkbox"/> 夏の三大角や七夕の物語を理解している。また, 音や写真をもとに文を読んだり, ルールに気をつけながら文を書いたりすることができる。 <input type="checkbox"/> 夏休みにしたいことを発表している。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 夏休みにしたいことを発表しようとしている。
9	L6	4	<b>My Summer Vacation</b> → 夏休みの思い出 (文字) 「夏休みの思い出」を読む。 ●夏休みの思い出について聞き, 理解できる。 ●夏休みの思い出について言える。 (文字) 文の内容を理解することができる。	I went to ~ . I saw ~ . I ate ~ . It was ~ . I enjoyed ~ .	<input type="checkbox"/> 夏休みの思い出を紹介する言い方を理解している。また, 文の内容を理解している。 <input type="checkbox"/> 夏休みの思い出を発表している。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 夏休みの思い出を発表しようとしている。

10	P1	6	<b>世界で活躍する自分をしょうかいしよう。</b> → 復習 (文字) 英語の母音に注目する。 (文字) 英語の母音に注目し, 単語を聞き取って書くことができる。	復習	<input type="checkbox"/> 世界で活躍する人の話を聞いて理解している。また, 母音に注目し, 単語を聞き取って書くことができる。 <input type="checkbox"/> 世界で活躍する自分になりきり, 友だちと話している。 <input type="checkbox"/> 世界で活躍する自分になりきり, 自己紹介している。
		L7	4	<b>Watch the world.</b> → 世界の衣食住 ●世界の衣食住の話聞き, おおよそ理解できる。 ●世界の衣食住について, 簡単な言葉で日本との違いが言える。 ●世界の衣食住の話聞き, 簡単な言葉で感想をたずねたり答えたりできる。	We have ~ in Japan.
11	L8	6	<b>What sports do you like?</b> → 人気のスポーツ (文字) 好きなスポーツと国で文を作る。 ●スポーツに関する話や質問を聞いて理解できる。 ●スポーツに関して質問したり, 自分の意見を言える。 ●好きなスポーツ, してみたいスポーツを相手に伝えることができる。 (文字) スポーツと国を選んで, 文を書くことができる。	What sports do you ~ ? Who is your favorite ~ ?	<input type="checkbox"/> 好きなスポーツや選手, してみたいスポーツの言い方を理解している。また, スポーツと国を選んで文を書くことができる。 <input type="checkbox"/> 好きなスポーツや選手を発表している。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 好きなスポーツや選手を発表しようとしている。
12	L9	8	<b>My Favorite Memory</b> → 小学校生活のふり返り (文字) 「大きなかぶ」を読む。 ●友だちの小学校生活の思い出について聞き理解できる。 ●小学校生活の思い出について, 自分の考えを紹介できる。 ●小学校生活の思い出について, たずねたり答えたりできる。 (文字) 「大きなかぶ」を聞いて, 物語の流れがわかる。	What is your favorite memory? My favorite memory is ~ .	<input type="checkbox"/> 思い出に残る学校行事を紹介する言い方を理解している。また, 「大きなかぶ」を聞いて物語を理解している。 <input type="checkbox"/> 思い出に残る学校行事を絵本にまとめて発表している。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 思い出に残る学校行事を絵本にまとめて発表しようとしている。
1	L10	8	<b>I have a dream.</b> → 職業, 夢, 理由 (文字) 文の意味を考える。 ●友だちの将来の夢やなりたい職業を聞き, 理由も含めて理解できる。 ●自分の将来の夢やなりたい職業を紹介することができる。 ●将来の夢やなりたい職業を, 理由も含めてたずねたり答えたりできる。 (文字) 文の意味を考えたり, 単語を聞き取ることができる。	I have a dream. What do you want to be? I want to be ~ .	<input type="checkbox"/> 将来なりたい職業をたずねたり答えたりする言い方を理解している。また, 文の意味を考えたり単語を聞き取ったりすることができる。 <input type="checkbox"/> 将来なりたい職業を発表している。 <input type="checkbox"/> 他者に配慮しながら, 将来なりたい職業を発表しようとしている。
		L11	6	<b>Junior High School Life</b> → 中学校生活に向けて (文字) ポスターから情報を読み取る。 ●中学校でがんばりたい部活や学校行事, 教科の話聞き理解できる。 ●中学校でがんばりたい部活や学校行事, 教科について, 簡単な理由をつけて紹介したりできる。 ●中学校でがんばりたい部活や学校行事, 教科について, 簡単な理由をつけてたずねたり答えたりできる。 (文字) ポスターの内容をメモし, 話し合うことができる。	What ~ do you want to ...?
	P2	4	<b>感謝の気持ちを伝えよう。</b> ●感謝の気持ちを伝える言葉を聞いて理解できる。 ●感謝の気持ちを伝えることができる。	Thank you for ~ .	<input type="checkbox"/> 感謝の気持ちの伝え方を理解している。 <input type="checkbox"/> 感謝の気持ちを伝える手紙を書いている。 <input type="checkbox"/> お世話になった人に感謝の気持ちを伝えている。

## 身近な話題で意欲を高める教材を指導書に

教師用指導書では5年生のLesson 9で取り組む「じぶんの町しょうかい」で活用できる資料として、全国の**わが町しょうかい**と**何でもランキング**をCD-ROMに収録しています。

### わが町しょうかい

代表的な施設や特産品など、関連する英語表現や活動例とともに紹介しています。

#### 例 さいたま市(埼玉県)



Soccer Town  
サッカーのまち さいたま市  
Saitama City is famous for the "Soccer Town".  
There are two popular soccer teams in Saitama City. Urawa Reds and Omiya Ardija.

#### 例 大阪市(大阪府)



Osaka Castle  
大阪城  
This is Osaka Castle.  
It is a castle with a history of 400 years.  
You can go inside and go to the top.

架空の地域ではなく自分の住む地域を取り上げることで、**伝える必要感**が高まります。

### 何でもランキング

都道府県の特徴をランキング形式でまとめています。身近でさまざまな話題を取り上げています。

#### 例



宮城県では特産物を紹介します。

さまざまなトピックを取り上げているため、多様な発表・やり取りを促します。

## ゲーム的活動の基本的なルール

Junior Sunshineでは、暗記中心の学習にならないように、さまざまなゲーム的活動を配して**主体的な学習**を呼び起こします。

### キーワード・ゲーム

- 1 2人1組のペアになり消しゴムを1個用意させます。
- 2 複数の慣れ親しまたい単語の中から1つ、キーワードを決めます。
- 3 児童に両手を頭の上に置くように指示し、教師が発音した単語をリピートさせます。
- 4 キーワードを発音したときだけ、児童はリピートせず、2人の間に置いた消しゴムを取ります。消しゴムを取れたほうが勝ちとなります。

### ミッシング・ゲーム

- 1 新出単語の絵カードを紹介してリピートさせたあと、それらのカードを黒板にランダムに貼っていきます。
- 2 児童に目を閉じるよう指示します。
- 3 教師は児童に気づかれないように、黒板に貼ってあるカードの中から1枚(または複数枚)だけ外します。
- 4 児童に目を開けるよう指示し、何がなくなったか考えさせます。

### サイモンセズ

教師が“Simon says ~.”と動作の前に言った時だけ、その動作をさせます。動詞の導入など、教師からの指示を正しく聞き取り、動作に結び付けられるかを確認するために有効です。

### スリーヒント・クイズ

- 1 正解となる絵カードや写真などを用意し、黒板に裏返して貼ります。
- 2 教師はゆっくりと3つのヒントを与え、児童に答えを想像させます。

### その他にもたくさんの活動が入ってます

- インタビュー・ビンゴ
- ゴーフィッシュ
- ラッキーナンバー・ゲーム
- ポインティング・ゲーム
- 一本橋ゲーム
- he / sheチェーン・ゲーム など…

ゲーム的な活動のルールは、**教師用指導書**、**デジタル教材**で確認が可能です。

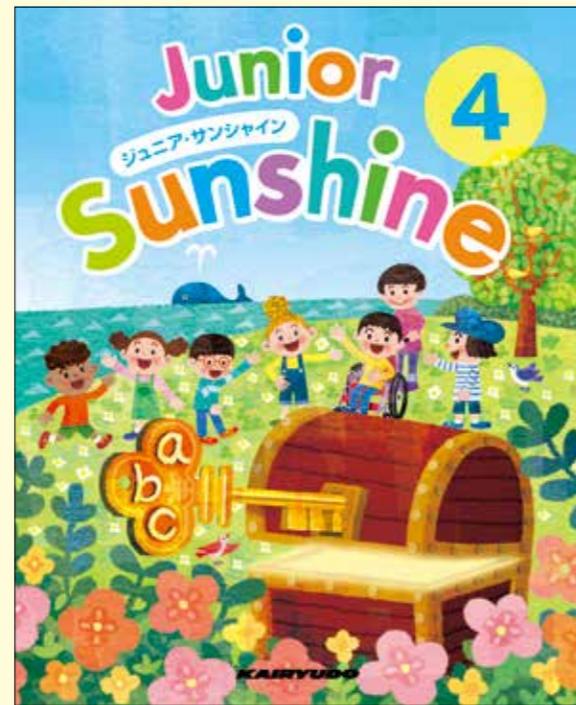
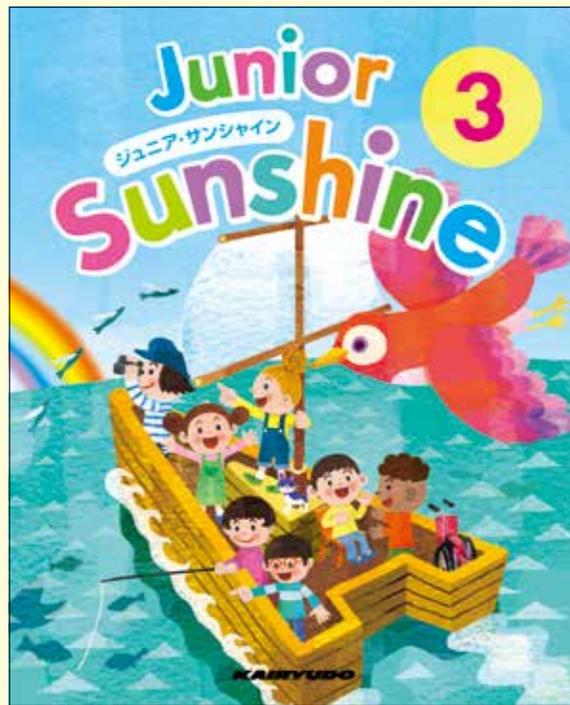
# 充実の周辺教材で英語学習をサポートします

教科書完全準拠の教材をはじめ、  
今後もさらにラインナップを充実して、先生方をサポートします。

## 小学校外国語活動用教材

## 新学習指導要領に対応した周辺教材のラインナップ

### Junior Sunshine 3・4



### Teacher's Manual 3・4



### 単語絵カード(たべる編・あそぶ編・みらい編)



### チャンツ&ソングズ CD



### 単語絵カード★ミニ



### 4線マグネットシート



### えいごなぞなぞBOOK



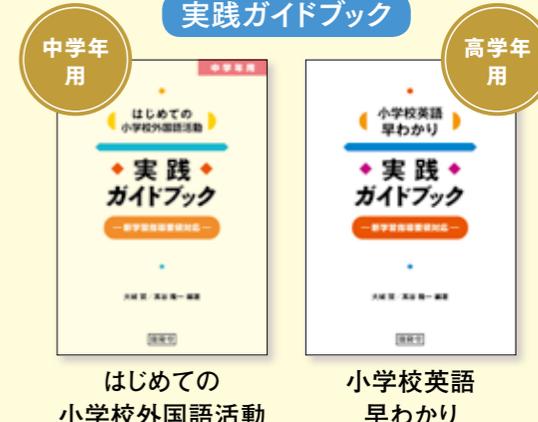
### 小学生ペンマンシップ



### 楽しい英語ノート



### 実践ガイドブック



Junior Sunshineは、多くの現場の先生方の声に支えられ、  
著者の先生方の真剣な教育への思いをこめて作られました。

■ 監修	鈴木浩之	鎌倉女子大学	高野敬三	明海大学
■ 著者	アダチ徹子	宮崎大学	佐藤広幸	成田市立津富浦小学校
	有友敬子	岡山市立幡多小学校	正頭英和	立命館小学校
	飯島睦美	群馬大学	宗 誠	有田町立有田中部小学校
	伊藤摂子	東洋大学	高見佐知	公益財団法人未来教育研究所
	卯城祐司	筑波大学	堤 真人	横浜市立永田台小学校
	梅本龍多	関西大学初等部	富田清高	元 堺市立福泉中学校
	大川由香里	中野区立白桜小学校	直井恵子	座間市立栗原小学校
	大牛英則	比治山大学	中島 亨	福岡教育大学
	大谷五十二	びわこ学院大学	西垣知佳子	千葉大学
	大場浩正	上越教育大学	西田さゆり	元 北区立岩淵小学校
	大庭 裕	元 新宿区立西新宿小学校	萩野浩明	川崎市立高津小学校
	小川浩正	麹町学園女子中学校高等学校	畠山芽含	足立区小中一貫教育校新田学園 足立区立新田小学校
	折原俊一	佐倉市立王子台小学校	樋口晶彦	前 鹿児島大学 宮崎国際大学
	檉村雅子	柏市立柏第八小学校	福岡なをみ	福山女学園大学附属小学校
	柏木賀津子	大阪教育大学	榊原克巳	目白大学
	上原明子	都留文科大学	萬谷隆一	北海道教育大学
	櫛田亜季	高萩市立高萩中学校	Andrew Lawson	早稲田大学
	轡田亜子	川崎市立四谷小学校	James Hall	岩手大学
	栄利滋人	仙台市立国見小学校	根本アリソン	宮城教育大学
	佐々木正彦	山形大学	開隆堂出版株式会社編集部	
	佐藤明子	深谷市立深谷小学校		
■ 校閲	【カラーユニバーサルデザイン】 赤木重文	一般財団法人日本色彩研究所	【特別支援教育】 飯島睦美 半澤嘉博	群馬大学 東京家政大学

所属は2019年3月11日現在のものです。



# 開隆堂出版株式会社

<http://www.kairyudo.co.jp/>

2020教 内容解説資料

■ 本 社	〒113-8608 東京都文京区向丘1-13-1	TEL.03-5684-6111
● 北海道支社	〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西6-11 札幌北辰ビル8階	TEL.011-231-0403
● 東北支社	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-3-10 仙台TBビル4階	TEL.022-742-1213
● 名古屋支社	〒464-0802 愛知県名古屋市千種区星が丘元町14-4 星ヶ丘プラザビル6階	TEL.052-789-1741
● 大阪支社	〒550-0013 大阪府大阪市西区新町2-10-16	TEL.06-6531-5782
● 九州支社	〒810-0075 福岡県福岡市中央区港2-1-5 FYCビル3階	TEL.092-733-0174